



大阪経済法科大学

校友会報

vol.

24

www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/

2020年11月30日発行



CONTENTS

- 01 八瀬林会長挨拶 / 第11期役員
- 02 2019年度校友会収支決算・事業実施結果 / 2020年度校友会事業計画・収支予算
- 03 卒業生インタビュー①
- 04 卒業生インタビュー②
- 05 全国支部便り 支部の取り組み
- 06 全国支部便り 支部の取り組み
- 07 第22回校友会総会開催案内 / FAX・郵送申込書

大学発展の一翼を担う持続可能な活力ある校友会へ

校友会会長 八瀬林 肇(やせばやし はじめ) 法学部 6期生



校友の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。私こと去る2019年2月23日の通算第79回幹事会にて第2代会長に選出され、同年4月より、校友会の舵取りをしております八瀬林肇です。職責の重さから身の引き締まる思いで今日まで努めてまいりましたが、まだまだ力不足は否めず、校友の皆様には必ずしも

満足のいく運営となっていない点につきましては真摯に反省し、重く受け止めております。

さてこのような時期にあって、大学発展の一翼を担う校友会も若い力を、英知を結集し継続的な努力を、そして考動していく決意が必要で。校友会はいま、成長期に向け第二の(創業期)草創期としていわば緒に就いたばかりですが、私はまず手始めに校友との交流からスタートしました。とりわけ各地方支部を理解するには地方を知ることからということで「地方支部発展なくして本部発展なし」の信念のもと、総合的、俯瞰的観点から全国支部を巡回しました。そこから得られる各地域の地理的特性、文化、習慣、産業、人間性に至るまで触れることにより私自身触発されると同時にカルチャーショックも受け驚きや感動したりと、ほんの一端ではございますが、皆様の声に耳を傾け理解し、共感、体感する努力を試みて参りました。今後も校友会員の皆様には相互理解に努める努力を全集中の呼吸で継続的に実行していくつもりです。

第2に、会議開催拠点をこれまでの本学周辺からアクセスの良い大都市大阪市中心部の梅田に移し開催しております。

第3点目は幹事会等資料の整理(ロゴ入り表紙)、内容構成の一部刷新等であります。

今期執行部の2年の任期もわずかとなりましたが、任期中の職責を校友会各位とともに母校を支える校友会として活動することをお誓いし、これからの校友会活動をさらに発展、充実させるべく、全校友各位のご指導ご協力をさらにお願ひ申し上げます。本年は予期し得なかった国難(コロナ禍)に対し、平時から危機管理の在り方を考えさせられることとなりました。大学当局も改革、充実化に日々取り組んでおられます。今後は「校友」の意識の高揚、未来を見据えた改革の魂を引き継ぎ、VISION30周年、40周年を見据え、中長期事業展開に向け計画的審議、役割を認識した一体となった行動、準会員(在学生)対象者には校友会宣伝活動、事務局をコアに校友会組織基盤強化、グローバル社会に向けた母校発展をさらに推進していくため、皆さんの母校愛を具現化する校友会活動推進を一層深め母校並びに校友会への温かいご支援を力強くお願い致します。

結びに風通しの良い校友会への改革。まさにコミュニケーション改革もコロナ禍にあって充分必要性を痛感しましたので、感染拡大防止策をしっかりと徹底しながら是非合わせて総合的に取り組んでまいりたいと思います。そしてその取り組みには皆さんの参加型が望ましく、ポジティブなご意見ならばどンドン忌憚のない校友の生の声を寄せていただきたく、校友会版「目安箱」なるものの設置検討も私の構想にはあります。理想を言えば、コロナ生活のモヤモヤ感を吹き飛ばせる校友会(家)のような存在になればと思います。いつでも校友会の門を開けてお待ちしております。

第11期大阪経済法科大学校友会役員

■任期:2019年4月1日から2021年3月31日まで(2年間)

役職	正会員				特別会員		人数
	氏名	卒業期	氏名	卒業期	氏名	備考	
会長	八瀬林 肇	6期生			—	—	1名
副会長	中村 和義	9期生	三戸 泰樹	20期生	中井 英雄	副学長	4名
	姜 公晴	9期生					
常任幹事	山下 浩希(石川支部長)	10期生	山内 綾	29期生	春山 勝哉	庶務課長	8名
	新里 靖(沖縄支部長)	14期生	富山 源太郎	32期生			
	小林 保重	22期生	徳留 優希	39期生			
	石山 陽浩	25期生					
幹事	中須 秀治(三重支部長)	1期生	柴田 剛	14期生	橋本 久 西澤 十三夫 丸井 龍夫	退職教員 退職職員 退職職員	23名
	枅田 博昭(広島支部長)	3期生	江川 充彦	17期生			
	阪本 誠	4期生	藤原 健(岡山支部長)	19期生			
	石塚 央(香川支部長)	6期生	入嶋 修一(福岡支部長)	20期生			
	北垣 義弘	7期生	福岡 慎吾(東京支部長)	20期生			
	濱口 元洋	7期生	濱田 亜紀	27期生			
	前吉 克明	8期生	安田 貴則	30期生			
	岩井 司(高知支部長)	10期生	山崎 亮介	33期生			
	岸 泰至(愛知支部長)	11期生	花田 徹	37期生			
	中津 広志	13期生	角屋 志帆	47期生			
	会計監査	瀬尾 泰洋 ※1	33期生	岸本 香菜子			
顧問	伴井 敬司	1期生			田畑 理一(特別顧問)	学長	2名

※1の任期の始期は2019年10月20日。

計 40名

■2019年度 大阪経済法科大学校友会 収支決算

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差異
1. 校友会費			
準会員	16,450,000	15,782,500	667,500
正会員	600,000	400,000	200,000
特別会員	100,000	0	100,000
2. 総会・懇親会参加費	500,000	322,000	178,000
3. 受取利息	500	45	455
4. その他収入	50,000	100,000	-50,000
小計	17,700,500	16,604,545	1,095,955
前年度繰越金	16,500,000	17,121,457	-621,457
収入の部合計	34,200,500	33,726,002	474,498

支出の部

項目	予算額	決算額	差異
1. 総会			
総会等運営費	3,300,000	2,167,329	1,132,671
旅費交通費	900,000	901,500	-1,500
印刷製本費	0	1,037,900	-1,037,900
通信費	0	1,850,752	-1,850,752
	4,200,000	5,957,481	-1,757,481
2. 幹事会			
会議費	400,000	409,785	-9,785
旅費交通費	1,500,000	1,429,220	70,780
部会活動費	100,000	0	100,000
	2,000,000	1,839,005	160,995
3. 支部活動等支援			
会議費	600,000	670,671	-70,671
旅費交通費	1,200,000	1,500,640	-300,640
活動援助費	1,000,000	525,200	474,800
支部設立準備費	100,000	28,440	71,560
	2,900,000	2,724,951	175,049
4. 会報・広報			
印刷製本費	2,000,000	0	2,000,000
通信費	1,400,000	0	1,400,000
報酬委託手数料	300,000	0	300,000
	3,700,000	0	3,700,000
5. 学生支援			
卒業記念品費	700,000	694,980	5,020
卒業祝賀企画費	100,000	0	100,000
経法祭支援費	620,000	487,222	132,778
学生活動援助費	250,000	0	250,000
在学生交流会企画費	30,000	0	30,000
	1,700,000	1,182,202	517,798
6. 共通・事務費			
印刷製本費	150,000	79,637	70,363
消耗品費	50,000	29,886	20,114
通信費	650,000	907,160	-257,160
報酬委託手数料	10,000	4,537	5,463
人件費	1,200,000	1,269,692	-69,692
渉外費	20,000	0	20,000
雑費	20,000	38,400	-18,400
	2,100,000	2,329,312	-229,312
7. 20周年事業費	1,000,000	0	1,000,000
	1,000,000	0	1,000,000
8. 予備費	100,000	0	100,000
	100,000	0	100,000
小計	17,700,000	14,032,951	3,667,049
次年度繰越金	16,500,500	19,693,051	-3,192,551
支出の部合計	34,200,500	33,726,002	474,498

■2019年度校友会事業実施結果

開催日	行事
4月 3日(水)	2019年度第49回入学式
27日(土)	第1回幹事会
5月11日(土)	第17回石川支部総会・懇親会
24日(金)	第13回東京支部総会・懇親会
25日(土)	第18回岡山支部総会・懇親会
6月 7日(金)	第1回常任幹事会
8日(土)	第12回三重支部総会・懇親会
14日(金)	第16回広島支部総会・懇親会
22日(土)	第2回幹事会
7月 6日(土)	第14回愛知支部総会・懇親会

開催日	行事
19日(金)	第16回高知支部総会・懇親会
27日(土)	第3回幹事会
8月31日(土)	公安職系(警察官、消防官)卒業生懇談会
9月 7日(土)	第2回常任幹事会
14日(土)	第19回沖繩支部総会・懇親会
10月 5日(土)	第9回福岡支部総会・懇親会
19日(土)	第4回幹事会
11月9日(土)	第21回校友会総会・懇親会
	第48回経法祭支援事業(1日目)

開催日	行事
10日(日)	第48回経法祭支援事業(2日目)
29日(金)	東京支部忘年会2019
12月 7日(土)	第4回校友会愛知・三重支部「合同忘年会」・在学生・卒業生とのつどい
17日(木)	岐阜支部設立意見交換会
28日(土)	第3回常任幹事会
2月15日(土)	第20回香川支部総会・懇親会
22日(土)	第4回常任幹事会
3月18日(水)	2019年度第46回卒業生に学位記力バ一贈呈

■2020年度前期・後期 大阪経済法科大学校友会 収支予算

(前期:2020年4月1日から2020年9月30日まで)
(後期:2020年10月1日から2021年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

項目	2020年度 前期予算額	2020年度 後期予算額	2020年度 前期後期合計額
1. 校友会費			
準会員	8,625,000	8,625,000	17,250,000
正会員	0	0	0
特別会員	0	0	0
2. 総会・懇親会参加費	0	0	0
3. 受取利息	0	500	500
4. その他収入	0	0	0
小計	8,625,000	8,625,500	17,250,500
前年度繰越金	0	19,639,051	19,639,051
収入の部合計	8,625,000	28,264,551	36,889,551

支出の部

項目	前期予算額	後期予算額	前期後期合計額
1. 総会			
総会等運営費	0	200,000	200,000
印刷製本費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	0	0	0
	0	200,000	200,000
2. 幹事会			
会議費	200,000	200,000	400,000
旅費交通費	0	500,000	500,000
部会活動費	0	0	0
部門活動費	0	100,000	100,000
	200,000	800,000	1,000,000
3. 支部活動等支援			
会議費	0	600,000	600,000
旅費交通費	0	1,200,000	1,200,000
活動援助費	1,000,000	0	1,000,000
支部設立準備費	0	0	0
	1,000,000	1,800,000	2,800,000
4. 会報・広報			
印刷製本費	0	1,000,000	1,000,000
通信費	0	2,000,000	2,000,000
報酬委託手数料	0	500,000	500,000
	0	3,500,000	3,500,000
5. 学生支援			
卒業記念品費	0	700,000	700,000
卒業祝賀企画費	0	0	0
経法祭支援費	0	0	0
学生活動援助費	0	0	0
在学生交流会企画費	0	0	0
在学生支援費※	0	20,000,000	20,000,000
	0	20,700,000	20,700,000
6. 共通・事務費			
印刷製本費	60,000	60,000	120,000
消耗品費	20,000	20,000	40,000
通信費	300,000	300,000	600,000
報酬委託手数料	0	0	0
人件費	600,000	600,000	1,200,000
渉外費	10,000	10,000	20,000
雑費	10,000	10,000	20,000
	1,000,000	1,000,000	2,000,000
7. 予備費	0	100,000	100,000
	0	100,000	100,000
小計	2,200,000	28,100,000	30,300,000
次年度繰越金	6,425,000	164,551	6,589,551
支出の部合計	8,625,000	28,264,551	36,889,551

※後期予算の在学生支援費は、コロナ禍で学業に励む在学生の経済的負担を軽減するための各種支援に活用します。

僕が中澤さんの事を知ったのは3年前。人間学を学ぶ雑誌『致知』に中澤さんが載っていたのがきっかけでした。Facebookでも繋がりが、人(従業員さん)を大切にする会社として表彰されるほど全国的にも有名で同じ会社経営者として凄いなあと感心すると同時に校友として誇らしくも思っていました。

そんな中澤さんに今回学生時代の思い出から現在の夢等を語って頂きました。

インタビューア: 石川支部山下浩希

山下: 中澤さんを知って3年。Facebookでは繋がっていましたが、今回やっとリアルにお会い出来ました。早速ですが、経法大に入学した経緯、在学中の思い出等をお話してください。

中澤: 小学2年の時に父が経営していた四国管財の社長になる!と決心したのですが、好きな科目は徹底的に勉強するけれど嫌いな科目は全くしない子供でして、総合的に成績も良くなく、高校を卒業して就職しようと思ったのですが、母に「社長になるつもりなら大学ぐらいは行け」と言われ、高校の先生に推薦してもらい経法大に入りました。合格通知を貰い一緒に経法大に入るようになった友人と寮を決める為に大阪に出まして「1回生のみ」と書かれていた『同伸寮』という寮を見つけ、鬱陶しい先輩が居ないここにしよう決めて春に入寮しましたが、1回生は僕等3人だけであとは皆先輩で完全に騙されました(笑)。でも、皆仲が良く和気藹々とした楽しい寮生活を送ることが出来ました。当時は経法祭で寮対抗ソフトボール大会があり、それに優勝したのが寮生活での一番の思い出



中澤 清一 さん(経済学部11期生)

四国管財(株)取締役会長

です。実は7年前に当時の寮生が集まって寮を見に行き、近くのお好み焼き屋さんで思い出話に花を咲かせました。

ゼミは振津ゼミで先生が和訳された『ライト兄弟』に関する訳書を分析勉強しました。大学の授業は必要最低限しか出席せず、要領よく単位を取って4回生の時は高知の実家に戻りフェリーに乗ってゼミに通っていました。

山下: 卒業後は直ぐに現在の四国管財さんに入社されたのですね。

中澤: はい。自分で勝手に「この会社の社長になる!」って決めていましたので、他所に修行に行かず入社し現場の仕事から始め

ました。只ひたむきに一生懸命休みもなしに働きました。お陰でだんだん重要な仕事も任せてもらえるようになり、主任、部長、常務、社長へとの上がりしました。経営者になり、ある講演会で「売り上げよりも大切なものがある」と学びもっと職場に笑顔や感動や夢を持てる従業員満足を追求し、人間尊重の経営を目指そうと取り組みました。同時に「クレームは宝の山」とお客様からのどんな些細なクレームも隠さず「報連相」の徹底で対応することでお客様からの信頼を得ることが出来、従業員さんも600名を超える清掃業では四国一の業績を誇る会社になりました。

山下: 卒業後、母校経法大との関りはありましたか?

中澤: 20年近く前に大学から「高知に校友会の支部を作るので協力してもらえますか?」とお話を頂いたのですが、「忙しいので勘弁してください」と断ってしまったのです。昨年初めて校友会の高知支部総会に出席させていただいたら、出席者の中に仕事での知り合いが二人居たり、岩井支部長をはじめ皆さんフレンドリーでポジティブな実社会で活躍されている方々ばかりで、初めての方とも近しく会話が出来て本当楽しかったです。今思うとあの時引き



受けていたら校友の皆さんとももっと早く親しくなれて、会社経営でも新卒の採用等にも活かす事が出来たのでは…とちょっと後悔しています(笑)。

山下:全国の校友の皆さんにメッセージをお願いします。

中澤:経法大を出たお陰で今日があります。特に私にとって寝食を共にした寮の仲間は高知では真似されようのない心許せる仲間です。卒業して30数年経っても久しぶりに連絡を取ると学生時代のまま相談事を話すことが出来ます。社会人になっての仕事上の付き合いでは出来ない聖域というか・・・本当に困った事があつたら相談できたり、相談に乗ってやれるのが学生時代の仲間です。そんな学生時代の仲間をこれからも大事にして下さい。

それから、OBとして現役の学生の皆さんの成長のお手伝いも出来ればと考えています。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

山下:ありがとうございました。

インタビュー2時間、食事とお酒で3時間。中澤さんの事をネット等で調べてインタビューに臨みましたが想像以上に人間味のある熱い男。話させ上手、聞き上手でインタビューを受けているのに、インタビュアーの僕に質問し僕が逆に話す場面が多々あり、いろいろなものを吸収しようとする貪欲な経営者でした。会社経営は勿論、校友会活動でも今後益々の活躍を期待したいと思います。

四国管財株式会社

〒780-0833高知県高知市はりやま町2丁目4番15号
TEL:088-884-3777
URL: <http://www.shikokukanzai.co.jp/>

※Facebookをされている方は「大阪経済法科大学校友会」で検索して校友会グループに参加/リクエストをしてください。母校経法大の近況、校友の活躍等の情報を投稿し交流しましょう!



加屋本 翔 さん (経済学部43期生)

FIRT社 代表取締役

どんな学生生活を過ごされましたか？

やりたいことがたくさんあって、教授や職員、外部の企業を巻き込んで色々なことに挑戦したと思います。特に力を入れたのは①BLP(伝統文化のビジネス化プロジェクトの初代リーダー)、②ゼミ(大阪市との共同研究事業の総括)、③サークル活動(沖縄エイサーサークルの立ち上げ)の3つです。毎日、予定があつて忙しかったです。沖縄から上阪して一人暮らしをしていたこともあり、同じ下宿をしている友達と一緒に課題をしたり遊んだりプライベートも充実していました。

大学生活で印象に残っていることがあればお聞かせください。

印象に残っていることはたくさんありますが、奄美・沖縄サークルでの活動は特に印象深いです。エイサーサークルの立ち上げの際、レンタルで借りていた太鼓の購入代金を校友会で初披露し皆さまから募金



していただきました。その他に様々なことを支援していただき一学生ではできないような体験ができました。

本学卒業後の経歴(業務の内容等もあわせて)についてお聞かせください。

新卒でSMBC日興証券に入社し、富裕層向けのリテール営業に3年間従事していました。その後、大阪府立大学の大学院に入学し、ICTを活用した地域活性化について研究しています。現在は、大学院に通いながらITコンサルの会社を立ち上げたばかりなので軌道にのせる為にがむしゃらに頑張っています。

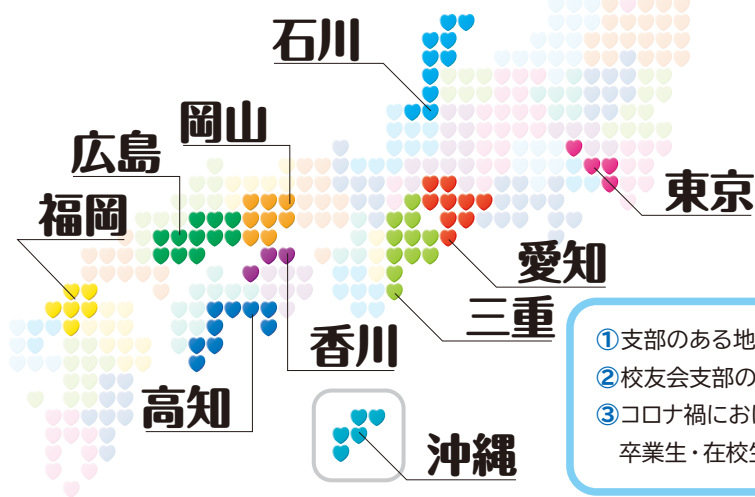
今後の目標(仕事のことなど)についてお聞かせください。

今後は会社を成長させ、経営理念でもある「テクノロジーを活用して人々の生活を豊かにする」ために頑張ります。長期的な目標としては、昔からの夢だった生まれ育った石垣島の市長となり、島の発展に貢献するという目標を達成するために活動していきたいです。

最後に、コロナ禍における校友会の皆さんにメッセージをお願いします。

一年前とは大きく世の中が変わって混乱している部分もありますが、人類の強みは変化に対応できる力だと思います。コロナの影響だけを嘆くのではなく利用して皆さんで乗り越えていきましょう。

全国に10支部
活動の輪を広げ、
母校の発展に
貢献します！



- ① 支部のある地域のアピール
- ② 校友会支部のモットー
- ③ コロナ禍における
卒業生・在校生へのメッセージ



岡山支部

支部長：藤原 健（19期生）



- ① 岡山は、気候が穏やかで降水量も少なく、子育てしやすい街です。交通のアクセスが良いことも魅力の一つです。
- ② 各会員が「楽しめる」行事の運営を大切にしています。他の支部の方々もぜひ一度遊びにいらしてください。
- ③ コロナ禍で厳しい境遇に立たされている卒業生や在校生がいらっしゃると思いますが、コロナ禍を克服できる日が来ると信じて共に頑張っていきましょう。



広島支部

支部長：栢田博昭（3期生）



- ① 広島は国際平和都市として世界的に有名です。瀬戸内海の風光明媚な多島美や広島は海山の幸にも恵まれた県です。
- ② 広島県支部のモットーは世代や男女全ての融和と協調です。
- ③ 不自由な生活を余儀なくされていますが、社会全体ですから、今は力を蓄える時期だと思って、アフターコロナを見据えて心身とも健康な毎日を送りましょう。



石川支部

支部長：山下浩希（10期生）



- ① 海の幸、山の幸等、食べ物がおいしく、加賀百万石の時代から受け継ぐ歴史文化を大切にしたい街並みが残っている。
- ② 校友相互の交流と母校（在校生）への貢献です。
- ③ 1年前には全く予期しなかったコロナ禍でこれまで常識とされていたものが非常識とされたり、逆に非常識が常識となったり、価値観が変わってきています。校友の皆様におかれましても世の中の変化にしっかり対応しましょう。



香川支部

支部長：石塚 央（6期生）

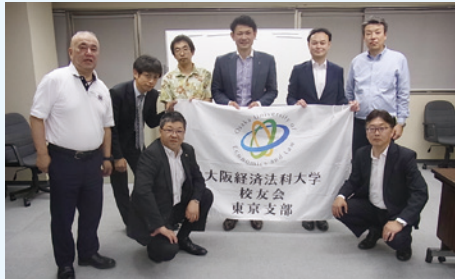


- ① 讃岐うどんで有名な香川県、日本一面積が小さい県だけど日本一が沢山あります。「うどん県」それだけじゃない「香川県」聞くより、一度来てみて下さい。
- ② 香川支部は、卒業生や在学生の方々に支部活動を通じて多くの方と接し、幅広い交友関係を築く為の活動を今後も一層進めてまいります。学生のクラブ活動や卒業生の活動に対しても応援しています。人とのつながりを輪として、出会いを大切にしたいと思っています。
- ③ 緊急事態宣言が出されるなど、今年は新型コロナウイルス感染症に大変な影響を受けました。未だ、終息の気配が見えませんが、あと少し共に予防しながら助け合ってこの難局を乗り越えましょう。



東京支部

支部長：福岡慎吾（20期生）



① 一都五県（東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県）で卒業生の方々とのかつを深め情報交換や交流をはかり、大学と校友会の発展、または少しでも皆様との時間が豊かなれるよう考えています。

② 笑顔で楽しく交流を深めていきましょう！支部総会に気楽ご参加ください。

③ コロナ禍もやがて収束するでしょう。まだ時間がかかるかもしれませんが、お互いにこの時期にしかできないことに挑戦して、有効に時間を使って乗り切りましょう。



高知支部

支部長：岩井 司（10期生）



① 酒飲み文化のある高知県では、人間がおおらかで誰でも分け隔てなく受け入れますが、熱しやすく冷めやすいのが“あかん”ところです。今の支部役員も経法愛の下、熱い思いを持った精鋭達で活動しています。

② 来るもの拒まず去る者追わず

③ 大変な時代ですが、今の君たちが年配になった時に良い思い出を残せるかは、とても大事ななので今を一生懸命、生きてください。



愛知支部

支部長：岸 泰至（12期生）



① 「なごやめし」と呼ばれる味噌かつ、手羽先、ひつまぶし、味噌煮込みうどん、きしめん等とても美味しい食文化があります。

② 愛知支部では「君に逢えてよかった」を合言葉に校友が集い毎回新しいメンバーも入り校友会事業への参加を始め、支部総会・懇親会、忘年会or新年会を開催しております。

③ コロナ禍で生活パターンも変化し自粛ムードですが、校友の皆と会える日を待ち遠しく思います。



福岡支部

支部長：入嶋 修一（20期生）



① 九州の玄関口に位置しており、海あり、山ありの自然が身近に感じられ、総人口は約510万人と北海道次いで第9位の都市となっています。都会と自然が融合した住みやすく、日本で一番住みやすい県ランキングでは1位を獲得しております。食べ物は名物として全国的に有名なのは明太子、とんこつラーメン、もつ鍋などがあり屋台なども名物の一つとなっています。特に魚は新鮮で観光客の方にも大好評です。

② 支部ごとの交流、地域貢献、母校への共通点を踏まえて生徒、指導者みんながふれあえる場を作りたいと考えています。

③ 在校生に関しては失われた1年となりました。特に地方から来た新1年生においては、学業、日々の生活にとっても不安を抱えていることだと思いますが、このコロナ禍で自分は今何をすべきかを考える時間を与えられたと思って前に進む道を切り開いて欲しいと願っております。



三重支部

支部長：中須秀治（1期生）



① 伊勢神宮、松阪牛、伊勢えびなど全国的に有名な物も多く、海と山に囲まれ1,000kmにも及ぶ海岸線が有るのが特徴です。

② 現在、三重支部の役員は60歳～20歳代の男性9名、女性2名の計11名で各年代バランス良く構成されており、各役員が役割を分担して校友会活動に取り組んでおります。本年度は中断していますが、岐阜支部設立に向けての協力と、愛知、岐阜、三重の東海3県の校友との交流を積極的に図って行く。

③ コロナに負けず。コロナを貴重な体験ととらえ、今後の学生生活や就活に向かって前進して下さい。



沖縄支部

支部長：新里 靖（14期生）



① 世界遺産、琉球王国のグスク及び関連遺産群。青の洞窟もおすすめです。前回の支部総会はアラハビーチで行いました。

② 一期一会

③ 空けない夜はない。

一日一日を大切に頑張りましょう！！

第22回

校友会総会開催案内

例年、10月に開催しておりました校友会総会・懇親会ですが、
新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、今年度は
誠に勝手ながらオンラインでの開催とさせていただきます。

今年度は
**オンライン
開催**

開催概要

日時

2020年12月20日(日) 14時～14時40分

式次第

- ① 開 会
- ② 八瀬林肇会長あいさつ
- ③ 来賓メッセージ
- ④ 報告事項
- ⑤ 質疑応答
- ⑥ 閉 会



前回総会の模様

ご参加を希望される方は、事前申し込みをお願い致します。(先着200名様)



WEBでの申込方法



- ①校友会HPより参加申し込みフォームに必要事項をご入力いただきます
www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/
- ②後日、校友会事務局より、参加URL及びパスワードをメールにてご連絡致します
- ③総会当日は、メール記載の方法でログイン頂き、ご参加ください



FAX又は郵送での申込方法



- ①下部のFAX・郵送申込書を切り取り(又はコピーし)、必要事項を記入のうえ、校友会事務局宛にFAX又は郵送にてお送りください
- ②後日、選択頂いた「参加パスワード送付連絡先」に、校友会事務局より、参加URL及びパスワードをご連絡致します
- ③総会当日は、校友会事務局からのご案内する方法でログイン頂き、ご参加ください

第22回大阪経済法科大学校友会総会(オンライン開催)

FAX・郵送申込書

FAX送信先: **072-941-8268**

郵送送付先: **〒581-8511 大阪府八尾市楽音寺6-10**

大阪経済法科大学校友会事務局宛

学籍番号	氏名
電話番号(任意)	
参加パスワード送付連絡先 *1つ選んで、○をつけてください	・F A X: (FAX番号) ・メール: (メールアドレス) ・郵 送: (郵便番号) (ご住所)
通信欄	

***12月11日(金)までにお申し込みください**